

2020.12 Vol.2 No.3 通巻 7

## 次 目

## 巻頭言

基礎研究と養生訓 垂水 尚志 (研友社) 1 ―2018年本庶佑博士のノーベル賞受賞に想う― 特別寄稿 東京交通短期大学を取り巻く現状と将来について 2 松岡 弘樹(東京交通短期大学) 特集記事 基礎研究とノーベル賞(1) 荻野 隆彦 (研友社) 5 ―日本の知の蓄積と展開― 人材育成-研究者の資質-編集委員会 10 -編集委員座談会(その2) -英国の研究文化の現状調査報告 荻野 降彦 (研友社) 14 -研究者からの意見ー 連載記事 Annual Review 2019 年度の調査研究成果から (2) 16 鉄道駅プラットホーム上の安全性評価モデルの改良 [2020 No.22 KR-066] 全国の鉄道事業者のグローバル化に関する現状調査 [2020 No.22 KR-067] テレワークの進展が都市鉄道需要に与える影響 [2020 No.22 KR-068] 海外鉄道の話題 (6) 2020.8 ~ 2020.10 荻野 隆彦 (研友社) 27 先輩からのアドバイス

設計と研究に携わって 西村 昭彦(㈱ジェイアール総研エンジニアリング)34 -構造物の健全度と耐震設計-

## 研友社からのお知らせ

次号の掲載予定等 38 編集後記 38

